

アルパインツアーで行く

ヨーロッパ・アルプス・スキーの1日

8:00am



ニューモデルも含めて種類が豊富なレンタルスキー

スキーレンタルはたいへん充実しています。板が古く買い替えを検討されている方は、現地で最新モデルを借りることができるのでおすすめです。新しい性能の板で滑ることで、足への負担も減ります。板以外に、ブーツやストックもレンタル可能です。

※レンタル代の参考例(ツェルマットの場合)

スキー、ストックレンタル代(5日間) 173フラン(約20,000円)

スキーブーツレンタル代(5日間) 71フラン(約8,200円)



▲数多くの種類があるレンタル・スキー

▲日本から持参したブーツも調整可能

9:00am



変化に富んだスキーコースにご案内します

スキー場自体の難易度は日本と比べてもあまり大きくは変わりません。初級中級者向けのゲレンデがほとんどです。日本同様に整備もしっかりとされています。アルプスの名峰を目の前に絶景の中を滑りますので、日本でのスキーの概念を覆されることは間違いありません。ロープウェイやゴンドラ・リフトの数が多く、スキーヤーが分散されるため、待ち時間が少なく、快適に滑走をお楽しみいただけます。

とにかく広い! ヨーロッパのスキー場

ヨーロッパの各スキー場の規模は、日本とは桁違いに広大です。日本のスキー場で、その大きさが有名な安比高原の総滑走距離は50kmであるのに対して、グリンデルワルト(ユングフラウ地域)は総滑走距離214km、ツェルマット・エリアは360kmを誇ります。日本では1日に同じコースを何度も滑りますが、ヨーロッパでは数日間滞在していても、コースが重なることはほとんどありません。



▲ユングフラウ地域のゲレンデマップ。総滑走距離214kmを一枚のスキーバスで滑ることができる



▲ドロミテの奇峰群を間近に望む

安心のサポート体制

これだけ広いゲレンデを効率的にまわるため、経験豊富なスキーガイドが同行いたします。天候や雪質、ゲレンデの状態に応じて臨機応変にご案内します。スキーガイドが先頭を滑り、最後尾をツアーリーダーが滑りますので、間隔がひらいてしまっても、ご自身のスピードで安心して滑っていただくことができます。スタッフ2名体制なので、体力やお客様のご希望に応じて、2グループに分かれることも可能です。



▲数あるコースの中からスキーガイドが厳選してご案内します

展望台からの絶景も堪能

ロープウェイやゴンドラ、登山電車などを乗り継ぎ、絶景を望む展望台がいくつもあります。滑り出す前に、スキー板を置いて、写真タイムをとります。日本と異なり、標高4,000mに迫る展望台などはスケールが桁違いです。夏に訪れたことのある方は、冬のアルプスの大迫力に驚かれることでしょう。

臨場感あふれるスキー動画をチェック

ツアーリーダーが撮影した、ツアー中のスキーの動画です。右記QRコードより動画サイトにアクセスできます。当社ホームページからもご覧いただけます。



11:00am



ロングランの合間にゆっくりお茶休憩

スキーコース1本1本が長いので途中にあるカフェで休憩を入れ。ゲレンデ内にはこのようなカフェテリアやレストランが点在しているため、天候が崩れた場合でも安心です。コーヒー、ココア、紅茶など暖かいお飲み物が揃っています。



▲日本では考えられない、スキー場にあるビーチチェア

12:00pm



絶景を眺めながらランチタイム

滑るだけが楽しみではありません。広いゲレンデには白銀に輝く絶景を眺めながら、美味しい料理に舌鼓を打つことができるレストランも多く、日本のスキー場では想像できないような本格的なお食事をお楽しみいただくことができます。なお、スキーの合間には暖をとる意味もこめて長めに休憩をとります。



▲晴れて風が無ければ、絶景を望みながら外で休憩をとる

16:00pm



山小屋に宿泊し、翌朝はゲレンデを独り占め

登山・トレッキング専門旅行会社としての経験を生かし、スキーツアーにも山上の山小屋(ロッジ)泊を取り込みました。朝夕に見せる美しい山岳景観を堪能できるのはもちろんのこと、リフトが動き出す前にゲレンデに立つことができるので、誰もいないファースト・トラックを独り占めすることができます。



▲星空鑑賞も期待できる(グリンデルワルト)



▲ベルニナ山群を望むディアボレッツァ(サンモリッツ)



▲アペラウ小屋に宿泊(ドロミテ)

19:00pm



アフタースキーは活気溢れるリゾートタウンを散策

ゲレンデからホテルに戻る時間は15時~16時頃となります。冬は日も短いため、早めに切り上げることが多く、ゆっくりシャワーを浴びた後はツアーリーダーが夕食にご案内します。多くのヨーロッパの山岳リゾートはスキーを楽しむ冬がメインのシーズンとなります。この時期にしかオープンしていないレストランも多く、夏より賑わいをみせています。夕食がついてない日もたくさんの選択肢のなかから、皆さまのご希望にあわせたレストランをご紹介しますので、ご安心ください。



▲アフタースキーも楽しみのひとつ

迷ったらここをチェック



あなたにおすすめのスキーコース選択チャート

夏にハイキングで訪れたアルプスのあの名峰を眺めながら滑ってみたい

体力に自信がないから、あまり長い時間滑ることができない

→ スイス・マッターホルン・パノラマ・スキー 8日間

→ スイス・グリンデルワルト・ゆったりスキー 7日間

→ スイス・サンモリッツ・ゆったりスキー 7日間

日本のゲレンデで初級・中級コースなら1日通して滑ることができる

→ スイス・マッターホルン・パノラマ・スキー 6日間

日本では体験することのできない、次々と現れる岩峰群の展望を楽しみながら、変化に富んだコースを滑ってみたい

→ イタリア・ドロミテ・スーパー・スキー 8日間

山小屋に宿泊はせずに、趣ある山岳リゾートでゆったりと滞在を楽しみながら、広大なゲレンデを思う存分滑ってみたい

→ オーストリア・レツヒ・スキー 8日間